

# かていがくしゅう 家庭学習について

よっかいちしりつはづしょうがっこう  
四日市市立羽津小学校

2022年4月

ほんこう じゅぎょう たいむ じかん つかい きそがくりよく こうじょう ほか こ  
本校では、授業やぐんぐんタイムの時間を使い、基礎学力の向上を図っていますが、子どもたちの学力を伸ばすには、学校での学習と合わせて家庭での学習も必要です。

がくしゅう かくじつ み つ けい かい かくしゅう ひつよう  
学習したことを確実に身に付けるには、その日のうちに家庭でも復習をすると効果が上がります。より早く、正確に計算したり、より正しく文字や文章を書いたりする力は、一朝一夕には育ちません。そこで、家庭でも学習を継続していくことが大切なのです。また、よりよい生活習慣や学習習慣をしっかりと身に付けることが、自立への基礎を培うことにつながっていきます。家庭学習では、自分が向上することの嬉しさ、人から認められることの喜び、また、それらを支えるやる気を身に付けることができます。

ほんこう かていがくしゅう い か かんが かていがくしゅう とお みずか まな  
本校では、家庭学習について、以下のように考えています。家庭学習を通して、「自ら学ぶ習慣」を身につけさせるため、ご家庭のご理解・ご協力をお願いいたします。

## 1 家庭学習を定着させるために

### (1) 取り組み時間や場所を決める。

かていがくしゅう しゅうかんか せいかつしゅうかん かくりつ はじ なら こと すぼ一つ とも  
家庭学習の習慣化は、生活習慣の確立から始まります。習い事、スポーツ、友だちとの遊びなど、忙しい毎日を送っている子どもたちですが、「いつ」、「どこでするのか」を子どもたちと話し合い、声をかけなくても自主的に取り組める力を少しずつ育ててください。

### (2) 学習環境を整える。

おこ しゅうちゅう がくしゅうかんきょう ととの がくしゅう  
お子さんが集中できるように、学習環境を整えてください。学習をするときは、テレビを消す、机の上を片付ける、正しい姿勢で机に向かうなどが当たり前になると、さらに学習効果が上がってきます。「ながら学習」(おやつを食べながら、おしゃべりをしながらなど)は、集中を欠くこととなりますので避けたいものです。

### (3) 学習の様子を見届ける。

こ がくしゅう しょうす みとど め とお こえ  
子どもが学習したことにできるだけ目を通し、声をかけてください。しっかりと宿題を保護者が見届けることで、力が伸びるのは、どの学年でも共通です。また、見届けていただく際に、褒められたり、励まされたりすることで、お子さんの意欲は高まってきます。

## <低学年では・・・>

学習習慣が確立する時期には、個人差がありますが、低学年では、まだまだ「自分ひとりで」というわけにはいきません。「目をかけ、手をかける」ことが大切です。

## <中学年では・・・>

ある程度の学習習慣が確立されてきている子どもたちです。教科が増えていくこともあり、子どもたちの興味が伸びていく時期でもあります。「図書館へ行きたい。」「インターネット等で調べたい。」といった願望が生まれてきたら、可能な範囲で、ぜひ応援してあげてください。

## <高学年では・・・>

自分で学習する力をさらに伸ばす時期です。毎日の家庭学習だけでなく、テスト前の復習など取り組んでいる姿を見かけたら、ほめてあげてください。高学年では、「先生に言われたからする。」ではなく、「自分でがんばりたい。」「苦手だから、わからないからこそ、挑戦する。」といった経験を積ませていきたいものです。

### (4) 家庭学習の後に、翌日の準備をさせる

家庭学習が終わったら、筆箱の鉛筆を削る、時間割を確かめて明日の用意をする、机の上などの後片付けをするなどさせてください。

## 2 家庭学習を効果的に進めるために

### (1) 家庭学習の内容

- ・学校から出る宿題（音読、生活ノート、漢字練習、計算練習など）
- ・自主学習（各教科授業の予習・復習、読書、タブレット学習、自分なりの課題）・・・

### 【別紙参照】

※「自主学習」は高学年では、宿題の一つとして位置付けられることもあります。

### (2) 学習の時間のめやす

学年	低学年	中学年	高学年
時間	30分程度	45分程度	60分程度

ご家庭の事情や個人差もありますが、家庭学習の時間の「めやす」を、上記のように設定しました。「宿題」をする時間だけではなく、読書の時間にしたり、課題を見つけて学習したりなど、「自ら学習する子」をめざしています。